

産技連知的基盤部会地質地盤情報分科会

平成 27 年度講演会のお知らせ

講演会タイトル 「3次元地質地盤モデリングの進展とその利活用」

日程 平成 27 年 11 月 6 日（金）13：30～16：50

会場 北とぴあ（東京都北区王子）第一研修室

主催 産業技術連携推進会議 知的基盤部会 地質地盤情報分科会

開催趣旨 近年、産業や防災対策としての地質地盤情報としてのボーリングコアのデータベース作成が進んできている。将来的にはデータベースを用いて、地盤情報の3次元復元を用いることで、さらに高精度な情報を多角的に利活用できることが見込まれている。そこで今回の講演会では、産総研や民間企業、自治体が進めている地質地盤情報の応用事例や3次元モデルの手法について紹介する。

参加無料・事前申込不要

プログラム

13：30～13：35 開会の挨拶

牧野雅彦（産業技術連携推進会議 知的基盤部会 地質地盤情報分科会会長）

13：35～14：10 秋山泰久（国際航業）「CIMにおける地質地盤モデルについて」

14：10～14：45 野々垣進（産総研）「ボーリングデータを利用した3次元地質地盤図作成の試み」

14：45～15：20 北田奈緒子（地域地盤環境研究所）「関西における地質地盤研究の現状と利活用について」

15：20～15：35 休憩

15：35～16：10 浅尾一巳（千葉県）「千葉県地震被害想定調査における浅部地盤モデルの作成」

16：10～16：25 コメント：中山俊雄（東京都）「東京都の地盤情報の利活用状況」

16：25～16：40 コメント：榎本義一（ジオネットオンライン）「不動産・保険業界からのニーズについて」

16：40～16：50 総合討論

講演会の問い合わせ先

産業技術連携推進会議 知的基盤部会 地質地盤情報分科会事務局（担当：中島）

rei@ni.aist.go.jp 電話 029-861-2554

*ジオ・スクリーニングネット：CPD（3単位）の取得が出来ます。取得を希望される方はジオ・スクリーニングネット（<https://www.geo-schooling.jp/>）の申し込みを10月30日までに済ませてください。